

岡山市区づくり推進事業報告書  
(地域活動部門)

平成 年 月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

ツバサシヨウジツセイカイヘノイキト  
ドワヲマシマセバトガワマセイロズルカイ

フリガナ  
団体名

坪田譲治の生家への道と  
童話を生んだ能登川を整備する会

所在地

連絡先

フリガナ  
代表者役職・氏名

会長 矢根 亮二  
ヤネ リョウジ

<p>実施分野</p>	<p>(該当の分野を○で囲んでください)  <input checked="" type="radio"/> 地域課題解決  <input type="radio"/> 地域課題掘り起し  <input type="radio"/> 地域計画づくり  <input type="radio"/> 地域課題解決型の地域組織づくり  <input type="radio"/> その他</p>
<p>事業名</p>	<p>坪田譲治の生家のPRと関連する施設の整備</p>
<p>事業実施区域 (小学校区)</p>	<p>石井小学校区</p>
<p>① 事業実施内容</p>	<p>※実施事業の概要(200字程度)をご記入ください。          ※事業実績を示す写真(事業内容ごとに2枚程度)、作成した報告書やチラシ等を添付してください。          アンケート等を行った場合は、集計結果を添付してください。また、新聞等で取り上げられた場合は、その写しを添付してください。</p> <p>別紙事業実施経過の通りです。「お魚調査隊」「生家跡地清掃」「能登川の川掃除」「坪田譲治のゆかりの地を歩む会」「色々な行事での坪田譲治のPR活動」等です。今年度新しく取り入れたのは、「坪田譲治の街、石井学区」ののぼり旗を作り、学校等要所に掲揚したことです。又、岡山市に建設を要望していた駅西口に、「坪田譲治ゆかりの地」地図を標した案内板が出来たことです。残念ながら、昨年に行き続けた能登川の二ヶ所目の螢ロックの工事は、業者の都合で、新年度4～5月に繰越になりました。</p>
<p>② 解決を目指した課題</p>	<p>① 会の構成が消防石輪団と石井小PTA以外は年長者が多い団体だったので、若い人達を育成して、かなーとーけな。本年度はPTAがよこ協力してくれた。</p> <p>② 石井小学校区は活動がかなり浸透してきたが、中学校区の三門・大野学区への浸透がまだまだの感がある。歩む会は解決出来てないが、お魚調査隊は公民館の協力で三学区、同じ比率の参加者を見た。</p> <p>③ 予算の効率的な執行を目指したが、なんとか出来たのではないかとと思う。</p>

ア 地区計画の作成＝作成された計画の達成状況  
 イ 地区計画の進捗＝進捗の状況により明らかになった問題等  
 ウ 地域計画づくり＝作成された計画等  
 エ 地域課題解決型の地域組織づくり＝目指した地域組織づくりの達成状況  
 オ その他＝定めた目標の達成状況

③ 目的・目標の達成状況

など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。

昨年も報告させていただきましたが、生家跡地並びに坪田譲治をもっともっとPRし、街づくりにつなげていくのはテーマが大きく、達成状況の数字的な比較は把握が難しい状態です。しかしながら、少しずつ前進しているように思われます。学区内の団体の感心度が高まってきているようにも思われます。今年度は特に、石井PTAと坪田譲治を顕彰協会の先生方の協力具合が増えています。又、歩ん会の参加者は104名と昨年より少し減少しましたが、参加者の中味が今年度は子どもよりも大人の方が多く、約半数は新しい人達でした。多少マンネリ傾向になっているのを考えれば、前進しているように思います。駅西口に市に要望して出来た坪田譲治のゆかりの地を表示した地図の案内板は、これからPRに大いに役立つと思います。

※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。

④ 企画等の工夫と情報公開

昨年は山陽新聞が私達の活動を紹介してくれましたが、今年度は市の広報誌「市民のひろばおかやま」に歩ん会の紹介してもらいました。又、ノートルダム清心女子大学の坪田譲治を研究しているグループとの連携を試みて、歩ん会のオープニングに坪田譲治の歌を歌ってもらいました。

情報公開に関しては、石井学区連合町内会の総会並びに新年祝会(本年度は102人出席)、石井地区社会福祉協議会の総会で報告・PRをさせていただいております。又、会長が出席する色々な会議でも報告・PR・協力依頼をさせていただいております。特に、石井学区地域協働学校運営協議会・石井中学校区地域協働学校連絡協議会は効果があったと思います。残念ながら、ネットによる取り組みがまだ出ておりません。

※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりを進めることができたか、持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったか、地域の課題解決力は高まっているか等、本事業についての自己評価をご記入ください。

⑤ 次年度計画

私達の会の活動はこれからも継続しますが、区づくり推進事業としての申請は今年度で終りにします。私達の目標は生家跡地の存在を知ってもらうこと、関連する施設を整備することですが、3年やってきたことにより、スタートは切れたのではないかと思っています。これからは最終目標である「坪田譲治の街、石井学区をめざし、事業を展開していきます。尚、資金面については、企業からの協賛金を予定しております。

⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善

※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりを進めることができたか、持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったか、地域の課題解決力は高まっているか等、本事業についての自己評価をご記入ください。

坪田譲治を顕彰する会の先生方の活動を排斥するつもりはなから、自分達の枠の中だけで活動していたように思われます。眠っていた生家跡地と坪田譲治というお宝を、表に出したということに、自画自賛ではなからですが大いに満足しています。次年度計画でもふれましたが、区づくり推進事業としての申請は今年度で終りにします。審査会での助言は答を急ぎすぎているように思えてなりません。私達の活動は地道にこれからも続けてまいります。三年間、大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容

別紙参照

右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記( )内へ記入して下さい。

(理由: )

助言等の内容について、改善ができましたか。

- Ⅰ できた
- ② おおむねできた
- Ⅲ 一部できなかった
- Ⅳ まったくできなかった
- Ⅴ 改善意見がなかった

H29

審査会での助言・及び意見

坪田譲治の生家跡地のPRと関連する施設の整備	地域活動	坪田譲治の生家への道と童話を生んだ能登川を整備する会	<ul style="list-style-type: none"><li>○岡山が誇る「坪田譲治の世界（童話）」を広げていくために必要不可欠な事業です。これまでも、石井学区、石井小学校等の協力を得て活動されていますが、学区外からも足を運んでくださる工夫をして活動の輪を広げていただきたい。</li><li>○自己資金の確保と、予算の適正かつ効率的な執行に努めた事業報告をしてください。</li><li>○審査会の意見やコメントを参考にされるとともに、これまでの成果や課題等を踏まえ、さらに意義ある取り組みとなるよう創意工夫をお願いします。</li></ul>
------------------------	------	----------------------------	--

⑧事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のため準備や打ち合わせなどをご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
平成29年 4月 8日	執行部会(石井分館)役員会の打ち合せ
22日	お魚調査隊打ち合せ(岡西公民館)
5月 6日	役員会(石井分館)総会にあたる
7日	お魚調査隊(能登川)
6月10日	執行部会(石井分館)お魚調査隊の反省と今後の行事について
17日	生家跡地清掃(生家跡地)
7月29日	PRチラシ配布(春選町高唐街)浪漫ツアー春選祭に参加
8月12日	執行部会(石井分館)浪漫ツアー春選祭の反省と今後の行事について
27日	石井地域協働学校主催の「フボジョー先生の宝探し」に協賛参加し、PRチラシ配布と7代部門を担当(石井小学校)
10月7日	執行部会(石井分館)今後の行事について
11月4日	能登川の川掃除(能登川)と生家跡地の清掃(生家跡地)
12月2日	執行部会(石井分館)今後の行事について
平成30年 1月 6日	“( ” ) 次年度以降の会のあり方について
2月3日	“( ” ) ”
25日	岡山市の「坪田謙治文学賞」贈呈式・記念行事の招請にPRチラシをばさんでもあり、参加者にRR(吉備文学館)
3月3日	歩の会打ち合せ(石井分館)
18日	坪田謙治のゆかりの地、歩の会(石井学区内のゆかりの地)
年間を通して	「坪田謙治の街、石井学区」ののぼり旗をつくり、学校等、要所に掲揚
※岡山市に要望 実現した案件	岡山西口に、坪田謙治ゆかりの地を表示した地図による案内板が見成した。

※引き続き要望する案件

新年度4~5月に工事が繰越した能登川の螢ロックの工事も、もう二ヶ所要望

# ⑩ 収支決算書

## ◆ 収入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	97,200	75,800	
負担金			
参加費			
寄付、他収入	97,300	75,904	科学館適合用肉倉 50,000円 坪田護治と野野宮組 10,000円 匿名 15,904円
計	194,500	151,704	

## ◆ 支出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費	98,500	87,724	F77用紙、事務用品のほり様
②食糧費	42,000	24,892	行事・会議お茶代
③印刷製本費	38,500	30,560	F77印刷・北品代
④燃料費			
⑤光熱水費			
⑥通信運搬費	500	1,968	切手代
⑦広告料			
⑧手数料			
⑨使用料・賃借料			
⑩原材料費			
⑪委託料			
⑫工事請負費			
⑬報償費	10,000		
⑭保険料	5,000	6,560	傷害保険料
⑮旅費			
計	194,500	151,704	